



## 合同地震津波火災避難訓練 9/11

9月11日に、はなさき支援学校と合同地震津波火災避難訓練が実施されました。当日は、雨天で第1避難所が体育館となり、その後、津波が発生した想定で、高い場所にある視聴覚室への避難訓練(垂直避難)を行いました。本校は、海拔が高い場所にありますが、土砂崩れ等の災害による想定外の状況もハザードマップには、示されています。

今回は、初めての試みとして、視聴覚室に全校幼児児童生徒が避難し、給食も非常食給食として、どのような課題があるのか検証も行っています。例年とは異なる天候の状況や全国各地での災害を踏まえて、あらためて、普段からの備えや学校の対応(動き)を整備していきたいと思えます。



非常食給食の様子

## 授業参観・第2回体験授業 9/13

9月13日(金)に第2回の体験授業がありました。小学部に15名、中学部に4名の難聴のお子さんが参加されました。3時間という限られた時間の中でしたが、久しぶりの再会を喜ぶ姿や「またね～」と笑顔で別れる姿から、本校児童生徒も外部生も充実した時間を過ごすことができたと感じられました。

今回は3校時の時間帯に「本校卒業生の進路に関する講話(本校高等部卒業生の体験談含む)」と「保護者座談会」「担任座談会」を実施しました。講話では、難聴者本人の体験談を聞いたり、座談会では、会う機会が少ない地域の難聴のお子さんを持つ保護者と交流できる貴重な機会となったかと思えます。

### 参加された保護者や各担任の感想を紹介します

- ・普段は地域の学校で一人で頑張っている難聴の子たちが一緒に学習できる機会を作って頂き感謝。何か辛いことがあっても、自分1人ではなく他の学校にも頑張っている友だちがいると思うことで、心強く乗り越える力が湧いてくると思った。
- ・卒業生の話では、当時の気持ち等を詳しく話してくれてわかりやすかった。子どもが困難に対してどう思うのか、子ども目線の話話を詳しく聞けてよかった。感動した。涙が出た。子どもにとって、一番の応援者でいようと思った。
- ・難聴者の進路について話が聞きたかったのが、良い時間だった。
- ・いろいろな保護者と悩みを共有できたのが嬉しかった。

## PTA 親子クッキング・食育実践講座 8/25

今年度はPTA主催の「夏休み親子行事」を、学校栄養士会と学校給食会が主催する「学校栄養士による家庭・地域と連携した食育実践講座」を活用し、親子クッキングとして本校で実施しました。当日の参加者は、6組の親子で幼稚部3名、小学部3名の子ども達とその保護者が参加しました。

当日は調理実習だけでなく、本校の家庭科の先生から自立に向けた家庭科教育の取り組みを紹介してもらいました。保護者からは、家庭科の学習の内容を普段知ることができ、学校での食育の様子が分かり、家庭での食育の参考になったとの声も聞かれ、保護者や教職員間での食育の情報共有も行われました。

## 九州地区聾学校体育・文化連盟 鹿児島大会

令和6年度九州地区聾学校体育・文化連盟鹿児島大会が、9月26日～27日まで、鹿児島県にて開催され、本校から中学部7名、高等部1名が参加しました。

初日は、西原商会アリーナにて、体育競技が行われ、本校選手は、ボッチャ競技に参加しました。

生徒同士の交流を含めた混合チームによる競技であり、順番にボールを投げ、ハイタッチをしながらチームの一体感を高めている様子を見ていると最初の緊張感からチーム競技としての意識の高まりを感じる事ができ、実際に一人一人の技術も1試合ごとに上達しているのが、わかりました。



また、2日目は、鹿児島聾学校にて文化的発表会や交流会が行われ、手話歌や他校の校歌、弁論、手話落語などを聞いた後、グループに分かれて、クイズ大会や食事を取りながら交流を深めていました。

各県の生徒達も互いに打ち解けるのが、とても早く、帰る直前まで、笑顔で話をしている様子が見られました。九州の聾学校とは、昨年からの複数回のオンラインによる交流及び共同学習も行っており、今後も顔の見えるつながりとして、学習を通しての交流を続けていきたいと思えます。

## 沖縄ろう学校 100周年記念 北中城統一給食

沖縄ろう学校は、北中城村に在り、今年度で創立100周年を迎える県内唯一の聴覚障害教育の学校です。100周年という記念の年に、北中城村内統一給食を通して同じ村内にある本校を多くの子ども達へ知ってもらい今後も交流学習等で北中城の子ども達と交流していきたいと考え「100周年記念のり」を作成し、村内の子ども達へ寄贈すると同時に北中城調理場と協力し今回は、村内でとれた野菜等を多く使用した村内統一給食を9月5日に提供されました。



記念のり

## デジタル化による配信のお知らせ スクリル運用開始

保護者の皆様の利便性向上を目的に、学校からのお便りをデジタル化して、スマートフォンへ直接配信を行って参ります。(スクリルの登録はお済みでしょうか)これからは、紙でなく、デジタルでのお便りとなり、いつでもどこでもお便りの確認ができ、見逃し等が無く、また過去の配信履歴にて確認もでき、印刷作業の時間とコストの削減につながるものと考えています。この「おきろう便り」が半分に分かれていることは、お手持ちのスマートフォンで、拡大してスクロールしながら見やすいようにされています。そして、本校のHPにもアクセスいただければ、これまでの「おきろう便り」や他の様々な情報もスマートフォンで、確認することができます。

ぜひ、今後ともご活用ください。何か不明な点等ありましたら、学校まで、ご連絡いただければと思います。どうぞ、よろしくお願いします。

